

八雲町立山越小学校  
学校だより  
まごころ

至誠

## 重点教育目標

- 自ら学び ・自分の課題に取り組み続ける子 ・自分の考えや気持ちを表現できる子
- 心豊かに ・挨拶と返事のできる子 ・みんなと協力して取り組める子
- たくましく ・機敏に行動できる子 ・最後までやり遂げる子

第13号 令和5年3月24日発行



## 自ら考え、行動する子

校長 沢田 慶毅



今年度も、地域・保護者の皆様方の温かい御支援、御協力をいただきましたこと、心より感謝とお礼を申し上げます。

今年度は重点教育目標の他に「やる気に満ち溢れ、明るく生き生きした活力ある子供」の育成を目標に教育活動を展開してきました。その中で「やる気」と「忍耐力」は自分自身を成長させる重要な基盤として育成に努めてまいりました。そうした資質は学習や人間関係づくりにおいて一朝一夕に育っていくものではありませんが、着実に成果を発揮してきています。授業では、課題解決のイメージ化に取り組み、遠隔授業を通し交流を通して考えの高め合いを目指しました。読解力向上のために新聞記事の要約にも挑戦しました。縄跳びの取組も技術や体力が身に付き向上してきています。指導の効果はすぐに表れるものではありませんが、今年度の取り組みは確実に子供たち個々に実を結んできていますと評価できます。子供たちの挑戦や成功体験が次のやる気に結びついてきています。こうした努力や積み重ねは地域・御家庭の皆様の深い御理解と御支援の結果でもあります。あらためて感謝申し上げます。

さて、来年度に向けてですが、山越小学校の学校教育目標をこの3月に改訂させていただきました。これまでの伝統を受けつつも、変化の激しい時代においては、他と協働しながら柔軟に思考し主体的に課題を解決しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かで持続可能な社会の創り手となることのできる資質や能力を身に付けていく必要があります。そこで保護者と教職員からアンケートをとりこれからの子供たちに培ってほしい力をまとめました。それは、「自ら考え、行動する子」です。自分で問題に向き合い、自分自身で自分を教育できる力が重要となってきます。全教職員と地域・家庭が一体となり目標を共有し、積極的な学校運営の参加のもと、子供一人一人の良さを見出し伸ばす指導を基本として子供の健やかな成長を目指していきたいと思っております。

最後になりますが、この1年間、コロナ禍における教育活動への多大な御理解と御協力や御指導を頂きましたことに感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。あわせて新年度での益々のお力添えをお願い申し上げます。

## 4月行事予定

6日(木) 着任式 前期始業式 入学式	20日(木) 参観日 全体懇談 学級懇談
7日(金) 街頭指導 1年生2時間授業	避難訓練
給食開始・5時間授業(2~6年)	21日(金) 1年生を迎える会
10日(月) 1年生2時間授業	24日(月) 4時間授業(給食あり)
11日(火) 1年生3時間授業 尿検査	視力検査
12日(水) 1年生給食開始・4時間授業	25日(火) 知能・学力検査(2・5年)
5時間授業(2~6年)	26日(水) 5時間授業
14日(金) 任命式 児童会	27日(木) 交通安全教室
17日(月) 家庭訪問(1年) 二計測	28日(金) 児童会
18日(火) 全国学力・学習状況調査(6年)	29日(土) 昭和の日
心電図検査(1年)	
19日(水) 5時間授業 聴力検査 移動図書	

### ご卒業 おめでとうございます

17日（金）、第121回卒業証書授与式を行いました。2名の卒業生が、在校生と教職員、保護者の皆様方に見守られ、山越小学校を巣立っていきました。校長先生から卒業証書をもらい、決意を述べる姿に、小学校6年間での成長を感じました。二人ともしっかりと目標を決め、夢をもって式に臨んでいました。中学校での活躍を期待しています。



### やくもゆめ議会

2日（木）、6年佐藤なゆたさんが、山越小を代表して「やくもゆめ議会」に議員として出席しました。「高齢者や体の不自由な人に、雪かきのボランティア制度はつくれないだろうか」という提案を、町長に行いました。

議場で質問するにあたり、議員の一挙手一投足を体験することができ、とても貴重な体験となりました。



## 本当にお世話になりました

この度の人事異動により、本校より3名の教職員が離任・退職することになりました。これまでの期間、保護者と地域の皆様より賜りました御支援と御協力に心より感謝申し上げます。新天地で活躍されることを心よりご期待申し上げます。

### 校長 沢田 慶毅（北斗市立浜分小学校へ）

2年間という短い間でしたが、歴史と伝統ある山越小学校を運営できたのは地域・保護者の温かい御支援と御協力を賜ったおかげです。心より感謝とお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。元気いっばいに勉強や遊びを頑張る子供たちと毎日校舎から見える内浦湾と蝦夷富士の絶景からエネルギーをいただきました。今年は大きな節目の年になります。150周年を土台としてさらに地域や学校が発展していくことをご祈念申し上げます。大変お世話になりました。

### 教諭 相馬 可奈子（八雲町立野田生小学校へ）

7年間、山越小学校で勤務させていただきました。長いようであっという間の7年間でした。素直で優しい子供たちと、豊かな山越の自然の中で本当にたくさんの経験をさせていただきました。自転車の練習でかけた山越漁港、夏の暑い日に子供たちと見た圧巻のひまわり畑、山のように大きくなった校庭のグラウンドで思いっきり遊んだ雪遊び。どれもこれも忘れられない大切な思い出です。山越の子供たちとお別れするのは本当に寂しいですが、この学校で学ばせていただいたことを、次の野田生小学校でも生かして頑張っていきたいと思います。今まで温かく見守ってくださった保護者と地域の皆様、本当にありがとうございました。

### スクールサポートスタッフ 伊藤 秀磁（ご退職）

山越小学校で、用務員、スクールサポートスタッフとして務めさせていただきました。あわせて10年勤めさせていただきましたが、この度、退職させていただくことになりました。

150周年記念式典では駐車場係をさせていただきます。懐かしい顔の方々にお会いできるのを楽しみにしています。それまでに、足腰を完璧に治します。10年間お世話になり、ありがとうございました。